

[4] 活動内容

[4]ー3 ビヨンドブック (Beyond Book) プロジェクト

現状のクローズドなパッケージ系電子書籍とは異なり、デジタルアーカイブの蓄積する豊富なコンテンツを利用して、インタラクティブ性・改変性、コンテキストのテキスト化、多言語化などデジタル・ネットワーク機能の特性を活かし、実用化を前提とした新しい電子書籍の製品デザインと流通・リテールモデルを検討する。

■メンバー(敬称略)

柳 与志夫 東京大学特任教授 (座長)
大向 一輝 国立情報学研究所 教授
木村 尚貴 朝日新聞社
前田 俊秀 三修社 社長 他10名

■検討期間

- ・第Ⅰ期:2017年4月 ~ 12月
- ・第Ⅱ期:2018年1月 ~ 6月

■成果目標

- ・次世代デジタルブックの製品デザイン, およびビジネスモデル提示
- ・それに基づくプロトタイプ制作と, 流通・リテールモデルの提示